

# 北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会  
会長 赤坂 勝  
札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)  
電話 011-251-1551  
FAX 011-251-0858  
ホームページ www.hokusinkyō.or.jp  
北海道障害者社会参加推進センター  
電話 011-251-9302  
毎月 25日発行  
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)  
非会員 同 2,000円

## 平成26年度障がい者パソコン教室・砂川教室の開催

平成26年9月3日(水)から5日(金)までの3日間、砂川市地域交流センター「ゆう」において、障がい者パソコン教室を開催いたしました。

開催地の砂川身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げますと共に、3日間で27名の参加者が思い思いに自分の不得手なことへの再挑戦で充実した教室でした。



砂川教室での障がい者パソコン実習

### ★主な実施内容

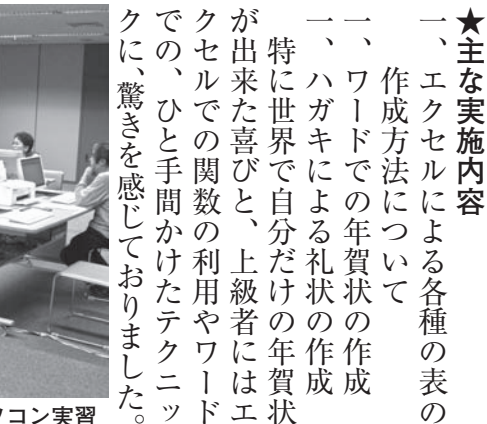
- 一、エクセルによる各種の表の作成方法について
- 一、ワードでの年賀状の作成
- 一、ワードでの表の作成
- 一、ハガキによる礼状の作成
- 一、エクセルを利用したPOP(広告)の作成

特に年賀状作成ソフトを使わずに葉書の裏面に自由な世界で自分だけの年賀状が出来た喜びは、すばらしいものでした。その他、一問一答で、素早く疑問に答えていきました。今回は空知地区から3名の会員様も参加され地域の垣根を越えた地域全体としてのパソコン教室になったものと思われました。

## 平成26年度障がい者パソコン教室・岩見沢教室の開催

平成26年9月17日(水)から19日(金)までの3日間、岩見沢市自治体ネットワークセンターにおいて、障がい者パソコン教室を開催いたしました。

開催地の岩見沢市身体障害者福祉協会の皆様のご高配とご協力に感謝申し上げますと共に、3日間で12名の参加者が思い思いに自分の不得手なことへの再挑戦で充実した教室でした。



岩見沢教室での障がい者パソコン実習

### ★主な実施内容

- 一、エクセルによる各種の表の作成方法について
- 一、ワードでの年賀状の作成
- 一、ハガキによる礼状の作成
- 一、エクセルでの関数の利用やワードでの、ひと手間かけたテクニックに、驚きを感じておりました。

耳が遠くなったなら町内会の集いや地区懇談会で要約筆記を活用してみませんか!!  
あなたのお住まいの近くの要約筆記奉仕員の方々のサークルをご紹介します。

連絡先  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会  
電話 011(251) 1551  
FAX 011(251) 0858

## 平成26年度要約筆記者補習講習第2クール開催

8月23日、24日をスタートに3ヶ月、6日間の補習が始まり9月27日、28日に第2クールが行われました。

27日の午前の講義では北翔大学生涯スポーツ学部スポーツ教育学科の佐藤至英教授による「対人援助」と題しての講義でした。



佐藤教授によるヘレンケラーの講義風景です

昼食を挿んで第2講と第3講は8月と同じく全要研、山岡千恵子副理事長と松井美智子理事を講師に迎え、山岡講師には手書きでの「要約筆記の表記」「表記そぎ落としの習得」と松井講師にはパソコンでの「要約筆記の表記」「表記そぎ落としの習得」と題して実技による講義がありました。二日目の9月28日も午前・午後と「チームワークの考え方」「ノートテイク」を、それぞれ手書きとパソコンに分かれて実技指導がありました。



総括講義の様子です

## 日本弁護士会第57回人権擁護大会開催される

平成26年10月2日「函館市において開催されました。○シンポジウム第2分科会では障害者権利条約の完全実施を求めて

自分らしく、ともに生きる。当日は分科会会場に700席の椅子を用意しましたが最終的に全国から駆けつけた弁護士・一般参加者・関係者総計約1千100名の方々の出席でした。



函館駅構内から会場までの案内も完璧

第1部の基調講演は「障害者権利条約がひらく未来」と題して大阪大学名誉教授、棟居快行氏、第2部では当事者報告等があり第3部で問題提起をして後半で5人のパネリストの方々のそれぞれの思いや今後の課題などを話していただき、コーディネーターが総括していただきました。



シンポジウム会場風景

## 当事者性

(障がい者支援施設管理者・小樽市・光増 昌久)

9月1日、第2期の障がい者政策委員会(障害者権利条約の趣旨を踏まえた障害者基本法の改正により設置された)が開催された。

任務は、障害者基本計画の策定に関する意見具申、同計画の実施状況の監視・勧告、障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針に関する意見具申。内閣総理大臣は障害者政策委員会の意見を聴いて障害者基本計画の案を作成し、閣議の決定を求めなければならない。

委員は内閣総理大臣が任命する。30人以内で障害当事者、事業者、学識経験者で構成され、いずれも非常勤だ。

今回任命された委員28名の内訳は障害当事者が11人、障害のあるお子さんの親が3人。総理の方針で女性の参画を重視しているため、10人が女性委員だ。

北海道からは4人が委員として参加、全国知事会から高橋はるみ北海道知事が入っている。しかし、知的障害、精神障害の当事者が委員として参画していないのは大きな問題だ。委員会で、委員の枠が2人分残っているのだから検討すべきだとの声が出ていた。

障害者権利条約を制定するときの合言葉は「われわれなしに、われわれにすることを決めてはならない」だった。この言葉を思い出す。知的障害、精神障害の当事者の早期参画を切望する。

※平成26年9月17日(水曜日)北海道新聞夕刊、小樽・後志版より全面引用しました。

尚、この記事を掲載することにあたっては光増氏ご本人と北身協との間では了解済みであることとを述べさせていただきます。

### 【人事発令】

- ・8月31日付け 退職 岡 本 耕 侍
- ・9月16日付け 採用 竹 島 智 美

## 一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所  
代表取締役 関 喬  
札幌市中央区南三条西六丁目  
電話代表(011)241-0986番

札幌義肢製作所旭川支店  
支店長 舛田裕司  
旭川市五条通十二丁目  
電話(0166)241-533番

有限会社 野坂義肢製作所  
札幌市中央区南三条東四丁目  
電話(011)221-1406番

有限会社 河笠義肢製作所  
小樽市長橋四丁目七番二十九号  
電話(0134)221-3042番  
(0134)331-7002番

株式会社 馬場義肢製作所  
函館市豊川町一五〇一  
電話(0138)321-2615番  
札幌市北七条七丁目  
電話(011)741-0333番  
室蘭市母恋北町一三〇六  
電話(0143)221-529番  
釧路市富士見一五〇九  
電話(0154)411-3546番

株式会社 田村義肢製作所  
札幌市中央区北四条東五丁目  
電話(011)代011-2777番  
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地  
電話(0155)271-2489番

株式会社 協和義肢製作所  
岩見沢市三条西八丁目 電話(0126)311-3739番  
旭川市十条通り九百 電話(0166)241-0334番  
転送電話(0126)311-3739番

有限会社 美唄義肢製作所  
代表取締役 松田清勝  
美唄市東七条北四丁目七番九号  
電話(0126)611-0932番

有限会社 千葉義肢製作所  
釧路市若草町七番二一  
電話(0154)221-0381番  
FAX(0154)221-0381番

有限会社 岩見沢義肢  
岩見沢市緑が丘四丁目二二一-196  
電話代表(0126)221-1550番



### 平成26年度盲ろうつ者通訳・介助員 現任研修が開催されました

平成26年10月3日～10月5日までの3日間で道民活動センタービル8階820研修室において隔年で行われる盲ろうつ者通訳介助員の現任研修が開催されました。

この研修は前年度までに盲ろうつ者通訳・介助員の養成講座を受けて北海道に登録されている方々のレベルアップを目指すための講座です。

一日目は開講式の後、札幌市視覚障害者福祉協会訓練職員小宮康生氏による白杖に関する座学が始まり路面上の突起物の回避の仕方等について学び、午



突起物回避の実習



階段昇降の実習



屋外移動介助の実習

この後の質疑応答でも、更に充実した内容で一日目を終えることが出来ました。

二日目は午前中に「音声通訳の基礎を再確認しましょう」と題してグループごとに車座になつての研修でした。



グループ毎の音声通訳の基礎を再確認

午後からは「盲ろうつ者にとつて分かりやすく、正しく、そして、リアルタイムに」と題した座学でした。

三日目は午前の講義では北翔大学生涯スポーツ学部スポーツ教育学科の佐藤至英教授による「対人コミュニケーション」・「障がい者の心理・障がいの受容・共感・対応法等」と題しての講義でした。

午後からは「盲ろうつ者の多様なニーズに応じた支援を考えましょう」と題しての総括講義がありました。

今年度の現任研修でも富樫眞弓会長を始め札幌盲ろうつ者福祉協会の皆さんにたいへんお世話になりました。今回の現任研修で技術的にも倫理観においても更なる上積みを見せて帰宅の途にたく皆さんでした。



一部の受講者と講師陣による記念撮影

### ※JRジパング倶楽部特別会員募集

JRジパング倶楽部特別会員は身体障害者を対象とした特別会員制度を設けております。年会費が一般の方より安く、年齢も低く設定されており、たいへんお得に入会された方々より喜んでいただいております。

#### ▼入会資格

身体障害者手帳の交付を受けている方で男性60歳以上、女性55歳以上の方

#### ▼年会費

一人 1,350円

#### ▼会員特典

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入の乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかでも201キロメートル以上の利用の場合2/3割引で特急券、急行券、グリーン券、座席指定席券などを購入できます。寝台料金等対象外もありますので窓口等でご確認ください。

#### ▼割引除外期間

・4月27日～5月6日  
・8月11日～8月20日  
・12月28日～1月6日

#### ▼割引率

新規会員  
初回～3回目↓2割引  
4回目～20回目↓3割引  
更新会員  
初回から3割引

▼ジパング手帳の到着は、お申込から2～3週間程度の時間が必要となりますので、予めご了承ください。

尚、更新手続きは1ヶ月前から可能です。期限を過ぎますと新規会員扱いになりますので、早めの更新手続きを行ってください。申し込み、お問い合わせ先

各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会

電話 011(251)1551  
FAX 011(251)0858

### ※盲ろうつ者通訳・介助員派遣事業の利用登録申請について

あなたのご家族や周りに視覚と聴覚に重複して障がいのある方はいませんか。北海道身体障害者福祉協会では、このような方々に対するコミュニケーションや移動等の支援を行う「盲ろうつ者通訳・介助員派遣事業」を無料で実施しております。

是非、盲ろうつ者の方やご家族に、この事業を紹介して通院や買い物などで利用されるようにお伝えください。

なお、事前に利用登録が必要となりますので、登録手続き等は、左記へお問い合わせください。

#### 【問合せ先】

〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会

電話 011(251)1551  
FAX 011(251)0858

#### ※困りごと、悩みごとは、「障がい者10番」へ電話!!

札幌市を除く全道各地にお住まいの全ての障がい者と、そのご家族の方が対象です

札幌市内にお住まいの方は「札幌市あんしん相談」に連絡をお願いします。  
電話 011(633)1313

### 文芸

#### 俳句

滝川市 菅原 信子  
一夏の命の賛歌 蝉しぐれ  
夏帽子しみじみ想う郭公の声

### 短歌

室蘭市 池内満里子  
母の松林越し羽扇子  
白杖の耳寄せ萩のゆるる音  
さめて菊をすすり十五夜共白髪  
夫の嘘少し許して吾亦紅

石狩市 伊藤 雍二  
あの人  
札幌に行ってから  
人が変わって  
帰って来ないの  
私さびしいわ  
語呂合わせ(旭川市)

室蘭市 池内満里子  
青春を靴につめて旅に出る  
熱き思いを抱きしめながら  
海霧の中豪華客船離れ行く  
別れの霧笛尾をひきながら  
少しづつ桜紅葉始まりて  
季節は秋へと深まりゆく

#### 編集部からお願い

一、投稿は、新聞発行月の前月末日までの受付といたします。  
二、作品には、短歌、俳句、川柳の区分を明確に記入してください。  
三、一般読者が読みにくい漢字には、必ずルビを付すようお願いいたします。

安心と実績で全道をネットする  
認定補聴器専門店-  
岩崎電子 補聴器センター  
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド  
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F  
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F  
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目  
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F  
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル  
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1  
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル  
お問い合わせ  
フリーダイヤル 0120-231-282  
本館 岩崎電子株式会社  
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は  
社会福祉法人北海道リハビリ  
障害者支援施設  
リハビリリー・エイト  
障害福祉サービス事業  
リハビリリー・クリーナーズ  
障害福祉サービス事業  
リハビリリー・おおぞら  
障害者支援施設  
札幌ワークセンター  
障害福祉サービス事業  
セルプ さっぽろ  
グループホーム  
エルフィンホーム  
児童自立援助ホーム  
陽だまり  
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人本部 北広島市西の里507番地1  
TEL(011)375-2111(代)

株式会社  
北海道マチエール  
障害者・高齢者の雇用支援  
岩見沢市幌向南四条一丁目二五〇一三  
電話 〇一六二一六六〇〇五  
FAX 〇一六二一六六〇〇七

HOP  
ホップ障害者地域生活支援センター  
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階  
TEL 〇一七四八八六二二〇  
FAX 〇一七四八八六二二一

クリーニングは光生舎  
光生舎 クリーナーズ  
光生舎 ワークショップ  
光生舎 エルムライジング  
光生舎 ライトスラザ  
光生舎 メディック・エルム  
光生舎 クリーン・セブン  
光生舎 スワガインザット  
光生舎 虹の里  
光生舎 虹の里デイサービスセンター  
光生舎 フーレビラウ  
ケアハウス 親愛の家  
介護施設 親愛の家  
特別養護老人ホーム しらかば荘  
多機能事業所 光生舎ゆいまへるもみじ台  
○施設の利用を希望される方は  
お気軽にご相談下さい。  
連絡先 (社福)北海道光生舎  
電話 0125-32-3221  
電 厚生部

LP  
株式会社 ライフパス  
札幌市北区篠路一条八丁目六番三〇号  
電話 〇一七四七二一四七五  
FAX 〇一七四七二一四〇九

社会福祉法人  
障害者支援施設  
北海道宏栄社  
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号  
電話 〇一三四二五一一五五一  
FAX 〇一三四二九一三二八四